

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年12月19日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	宗像市	代表者名	伊豆 美沙子
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0940-36-5444
担当者役職		担当者氏名	
住所	811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	事前に依頼した研修内容に対する的確な資料を準備していただいた。 また、当日の講義も聞きやすく、内容もわかりやすかった。 受講後アンケートにおいても「動画を交えてわかりやすく、受講して良かった。来年度もまた講師をお願いしてほしい」といった意見が多く、研修についても高評価であった。
アドバイザーへの要望事項	受講者アンケートからも講師への課題的な要望はなく、次回も講師で来ていただきたいといった意見多かった。 次年度もぜひ升屋先生にお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月12日	9時30分	15時30分	60	300
3-2. 派遣場所	会場名	宗像市役所		最寄駅	東郷駅
	所在地	福岡県宗像市東郷一丁目1番1号			
	最寄駅からの交通手段	西鉄バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員(非常勤職員を含む)	202人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	e-learningによる研修方法は受講者自身の都合でできるという良い面もあるが、受講内容の習熟度にばらつきが出る点や研修時の疑問が放置されやすいといった点で課題がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	非常勤職員を含めた全職員がセキュリティポリシーの存在とその遵守の必要性を認識するとともに、日々の業務において実行できるよう意識の向上につなげることを目標とする。 特に、外部との情報のやり取りや情報公開時の情報漏洩、外部との接続媒体を介したセキュリティ事故を発生させないように、全員が自身の問題と認識できるように継続的に取組むことが不可欠と考えている。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	最近のセキュリティ事故の事例をもとに、その場面で注意すべきだった視点を教えていただき、より身近な危険として認識できるようになった。また、事故はいつでも誰にでも起こりえることを前提に、事故の報告を受ける管理者側の心構えを含めて重要なポイントを教えていただいた。 さらに、個人番号制度の取り組みに関しては、マイナンバーカードの取得から活用の場面などで、講師の実体験を基にわかりやすく説明いただき、加えて制度の趣旨から今後の動向まで説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	受講後アンケートでも、情報セキュリティに対する学習機会を定期的に持つことの重要性を再確認できたといった意見がかなり多く、研修受講によるセキュリティ意識の向上に寄与したものと考えている。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑦その他
	情報セキュリティに関する意識向上につながった。 また、個人番号制度の内容も取り上げ、マイナンバーカードの取得推進に向けた動機づけにつながった。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	過去に行っていたe-learningよりも講義形式の方が有効と評価しており、思い当たる課題はない。 講義形式での研修を継続していきたい。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートを実施しましたので、研修の実績報告を添付します。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ⑤その他
事業の最終的な目指す姿	常勤・非常勤職員に関わらず全職員が日常業務の中で、自然にセキュリティポリシーに沿った情報処理と管理ができる状態。

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年12月19日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	宗像市	代表者名	伊豆 美沙子
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0940-36-5444
担当者役職	企画主査	担当者氏名	貞光 真
住所	811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	講義は聞きやすく、内容もわかりやすかった。 日常業務を行う中での研修になるため、職員を数グループに分けて同じ内容の講義を6回お願いしているのだが、1日目の講義を終えた段階で内容を再検討していただいたようで、2日目以降の講義では資料が追加されていた。 個々の講座を受講する受講者側には気づかれないところだが、非常に研修に力を尽くしていただいているなど、とてもありがたく感じた点だった。
アドバイザーへの要望事項	研修期間の中でも内容を見直していただいております。課題的な要望はない。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月13日	10時00分	15時30分	60	270
3-2. 派遣場所	会場名	同上		最寄駅	東郷駅
	所在地	同上			
	最寄駅からの交通手段	同上			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員(非常勤職員を含む)	161人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	e-learningによる研修方法は受講者自身の都合でできるという良い面もあるが、受講内容の習熟度にばらつきが出る点や研修時の疑問が放置されやすいといった点で課題がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	非常勤職員を含めた全職員がセキュリティポリシーの存在とその遵守の必要性を認識するとともに、日々の業務において実行できるよう意識の向上につなげることを目標とする。 特に、外部との情報のやり取りや情報公開時の情報漏洩、外部との接続媒体を介したセキュリティ事故を発生させないように、全員が自身の問題と認識できるように継続的に取り組むことが不可欠と考えている。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	最近のセキュリティ事故の事例をもとに、その場面で注意すべきだった視点を教えていただいた。 また、事故はいつでも誰にでも起こりえることを前提に、事故の報告を怒らずに受けとめる管理者側の心構えが重要であることを教えていただいた。 個人番号制度の取り組みに関しては制度の趣旨から今後の動向だけでなく、マイナンバーカードの取得から活用の場面まで、講師の実体験を基にわかりやすく説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	受講後アンケートでも、情報セキュリティに対する学習機会を定期的に持つことの重要性を再確認できたといった意見や肯定的な意見が多く、研修の受講がセキュリティ意識の向上に寄与するものと考えている。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="radio"/> その他
	情報セキュリティに関する意識向上につながった。 また、個人番号制度の内容も取り上げ、マイナンバーカードの取得推進に向けた動機づけにつながった。	

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	過去に行っていたe-learningよりも講義形式の方が有効と評価しており、思い当たる課題はない。 講義形式での研修を継続していきたい。 グループワークなどを組み込んで組み立てれるかは講師とも相談したい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートを実施しましたので、研修の実績報告を添付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	常勤・非常勤職員に関わらず全職員が日常業務の中で、自然にセキュリティポリシーに沿った情報処理と管理ができる状態。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年12月19日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	宗像市	代表者名	伊豆 美沙子
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0940-36-5444
担当者役職	企画主査	担当者氏名	貞光 真
住所	811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	講義は聞きやすく、内容もわかりやすかった。 2日目以降の講義では資料も見直され、講師自身が研修期間を通じて研修内容を良いものにしようと工夫していただいた。
アドバイザー への要望事項	研修期間の中でも内容を見直していただいております、課題的な要望はない。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月14日	10時00分	15時30分	60	270
3-2. 派遣場所	会場名	同上		最寄駅	東郷駅
	所在地	同上			
	最寄駅からの交通手段	同上			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市職員(非常勤職員を含む)	162人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	e-learningによる研修方法は受講者自身の都合でできるという良い面もあるが、受講内容の習熟度にばらつきが出る点や研修時の疑問が放置されやすいといった点で課題がある。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	非常勤職員を含めた全職員がセキュリティポリシーの存在とその遵守の必要性を認識するとともに、日々の業務において実行できるよう意識の向上につなげることを目標とする。 特に、外部との情報のやり取りや情報公開時の情報漏洩、外部との接続媒体を介したセキュリティ事故を発生させないように、全員が自身の問題と認識できるように継続的に取り組むことが不可欠と考えている。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	最近のセキュリティ事故の事例をもとに、その場面で注意すべきだった視点を教えていただいた。 また、不正アクセスの手段が巧妙化する中、事故はいつでも誰にでも起こりえることを前提に、トラブルを隠さずに報告できる環境づくりの重要性とそのため管理者側の心構えを教えていただいた。 個人番号制度に関しては制度の趣旨とともにネットワーク分離の実情と必要性を、また、マイナンバーカードの取得と活用場面では講師の実体験を交えて、今後の動向についてわかりやすく説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	受講後アンケートでも、情報セキュリティに対する学習機会を定期的に持つことの重要性を再確認できたといった意見や肯定的な意見が多く、研修の受講がセキュリティ意識の向上に寄与するものと考えている。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑦その他 情報セキュリティに関する意識向上につながった。 また、個人番号制度の内容も取り上げ、マイナンバーカードの取得推進に向けた動機づけにつながった。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	過去に行っていたe-learningよりも講義形式の方が有効と評価しており、思い当たる課題はない。 講義形式での研修を継続していきたい。 グループワークなどを組み込んで組み立てれるかは講師とも相談したい。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートを実施しましたので、研修の実績報告を添付します。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ⑤その他
事業の最終的な目指す姿	常勤・非常勤職員に関わらず全職員が日常業務の中で、自然にセキュリティポリシーに沿った情報処理と管理ができる状態。

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

